

# ご協賛のお願い

被災地支援サポートバンク

私ども被災地支援サポートバンクは2025年8月に次の2つの被災地支援事業を開催し、この活動へのご協賛を現在募っております。ご協力をお願いいたします。

## 事業1 <能登に音楽を届ける>「ハートフルコンサート from 京都」

目的【被災された方々の生きる力につながるよう、現地に生の音楽を届けます。】

## 事業2 能登地震・水害被災地支援活動チャリティーコンサート「絆音(はんおん)」

目的【被災地支援活動を行っている団体の活動資金を集めます。】

### <能登に音楽を届ける>ハートフルコンサート from 京都

開催日 8月8日(金)～10日(日)

開催場所 石川県輪島市・七尾市(予定)

- ① 8月8日 16時～17時(輪島市 仮設住宅)
- ② 8月9日 13時～14時(輪島市 山吹正覚寺)
- ③ 8月9日 17時～18時(七尾市 西湊地区夏祭り)
- ④ 8月10日 13時～14時(七尾市 万行町仮設住宅集会所)

開催趣旨

被災地である石川県輪島市・七尾市へ赴き、被災者・避難者が集まりやすい施設を会場として、生の音楽を届ける企画で、2市の4か所(予定)でミニコンサートを開催します。

開催の様子や現地の状況を写真や映像として残し、京都で8月24日に開催するチャリティーコンサートにお越しいただいた来場者に、写真パネル等の展示を通じて被災地の現状や課題などについてお伝えし、被災地への継続的な支援を啓発したいと考えております。

出演者

京都ファインアーツ・プラス(社会人の金管アンサンブル)より8名の演奏者  
眞崎 美紗登(クラリネット)・峯脇 千春(サクソ)

開催経費(協賛金目標金額) 30万円(出演者・スタッフ交通費・宿泊費・映像記録費など)

### 2 能登地震・水害被災地支援活動チャリティーコンサート「絆音(はんおん)」

開催日 8月24日(日)

開催場所 京都文化博物館別館ホール

開催趣旨

京都府内の高等学校2校の吹奏楽部の皆さんに加え、京都ファインアーツ・プラス(社会人の金管アンサンブル)の全面的なご協力を得て第4回目のチャリティーコンサートを開催いたします。

これまで同様、入場料収入等の収益については、被災地支援活動を行っているNPO等の団体の活動資金として提供するほか、当被災地支援活動サポートバンクの活動資金として活用させていただきます。コンサートの開催に向けて、ぜひともご協賛・ご協力を賜ればと思います。

出演者

京都両洋高等学校吹奏楽部 / 京都府立京都すばる高等学校吹奏楽部  
京都ファインアーツ・プラス

開催経費(協賛金目標金額) 30万円(会場使用料・楽器運搬費・チラシ等印刷費など)

## ご協賛の手続きについて

ご協賛いただける方は、下記の協賛申込書内容をメッセージでお送りください。

なにとぞ一人でも多くの皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご協賛の内容につきましては、下記のとおりです。

1 協賛金額 個人:一口 1,000 円 企業・団体等:一口 5,000 円

2 募集期間 2025 年8月8日(金)まで

3 納入口座 ゆうちょ銀行 店名 四四八(ヨヨハチ)

店番 448 普通預金 口座番号 1411220

口座名義 高桑鉄則(タカクワテツノリ)

### 4 パンフレットへのお名前等掲載について

ご協賛いただきました方につきましては、8月24日開催のチャリティーコンサートのパンフレットにお名前(企業様の場合はロゴ可)を記載させていただきます。(希望されない場合は「希望無し」に○をつけてください。)

### 5 広告協賛について

※なお、企業様・団体様で**広告掲載も可能**です。その場合、協賛申込書にその旨(広告希望)ご記載ください。

広告記事作成用データにつきましては、素材(ロゴ・商品・連絡先・PR 文章など)を8月8日までにご提供いただければ、パンフレット広告ページのレイアウトにあわせて当方で広告記事を作成し、ご確認いただいたうえで掲載させていただきます。

【ロゴ・広告データの送り先:[sv.takakuwa@bunpaku.or.jp](mailto:sv.takakuwa@bunpaku.or.jp) 被災地支援サポートバンク・高桑】

## ハートフルコンサート from 京都にご出演いただく演奏者の皆さん

### 京都ファインアーツ・ブラス

金管楽器(トランペット・ホルン・トロンボーン・テューバ)に打楽器を加えた金管アンサンブルの団体として、関西・東海地方在住の愛好者が集まり、1994年2月に結成。現在、団員27名。「ファインアーツ」の名の通り、常に進化し、音楽的に完成度の高い演奏を目指している。指揮者を置かず、メンバー全員で音楽を創っていくスタイルで、10重奏を中心に、小編成から大編成まで多様な編成で様々なサウンドを創り上げている。レパートリーはエヴァルト、R.シュトラウス、クツィールなどの金管アンサンブルのオリジナル作品、バッハ、ドビュッシー、ラヴェル等の編曲作品など、その年代もルネサンス期から現代まで幅広い。



1994年7月の第1回演奏会以来、京都・大阪・滋賀・愛知・三重・長野・富山の各地での自主公演を行い、京都文化博物館 別館ホールでは、2017年以降6回の演奏会を開催。また、ヤナーチェク/シンフォニエッタ、マーラー/交響曲第8番、レスピーギ/ローマの松等のファンファーレ隊として、各地のオーケストラと共演。2008年8月には、フランス・リモージュ市で開催された「エプシロン・ブラス・フェスティバル」に招待され、フランス国内で4回の演奏会を行い、好評を得た。国内では、小学校、幼稚園、支援学校などの学校行事、町内会など地域のイベントにも積極的に参加している。

### 峯脇 千春(みねわき ちはる)

大阪府出身。大阪音楽大学卒業後、島村楽器サックスインストラクターを勤める。その後渡仏し、リヨン地方音楽院を修了。

第17回大阪国際音楽コンクール木管部門 Age-U 第1位。第12回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞を受賞し、受賞者によるコンサートに出演。第18回万里の長城杯国際音楽コンクール第2位。

オーディションを経て、新進演奏家育成プロジェクト オーケストラ・シリーズ 第64回大阪に出演し、日本センチュリーオーケストラとジャン＝ドゥニ・ミシャのシャムスを共演する。

サクソフォンをジャン＝ドゥニ・ミシャ、井上麻子、小谷里香の各氏に師事。室内楽を井上麻子、西本淳の各氏に師事。

平成29年度青山音楽財団給付奨学生。

フィルハーモニック・ウインズ大阪(アルトサクソフォン)、ブリエサクソフォンカルテット(バリトンサクソフォン)、デュオシユトライズ、各メンバー。



### 眞崎美紗登(まさき ちさと)

京都府立京都すばる高校を経て大阪音楽大学音楽学部音楽学科卒業。第4回関西オーケストラフェスティバルに参加。第26回クラリネットオーケストラの代表を務める。第1回京都府ソロコンテスト金賞、及び最優秀賞受賞。第27回ジュニアクラシックコンクール第3位受賞。堺学生管楽器ソロコンクール奨励賞受賞。第25回クラシック音楽コンクール最高位受賞。2019年ソロリサイタルを公演。2019年CDアルバム「OTONO AYANE」をリリース。

現在、吹奏楽トレーナー、講師など指導に力を入れながら、自身の演奏活動に積極的に取り組んでいる。HP「みさとクラリネット」で検索。



# 能登地震・水害被災地支援活動チャリティーコンサート「絆音(はんおん)」

にご出演いただく皆さん

## 【京都両洋高等学校吹奏楽部】

私たち京都両洋高等学校吹奏楽部は、1年生57名、2年生40名、3年生38名、計135名が在籍し、部員全員が一人一役を担い、それぞれが受け持つ係や役割に責任を持ちながら組織的かつ主体的に部活運営をしています。全国大会出場を目指し、日々練習に励んでおり、昨年度は第74回関西吹奏楽コンクールにて京都府代表の高校としては15年ぶりの金賞受賞。第37回全日本マーチングコンテストでは、全国大会初出場ながら審査員全員がA評価という最高の評価で、全国大会金賞を受賞。ほかには、「定期演奏会」「ジョイントコンサート」などの演奏会や「行政、地域、企業様からの依頼演奏やイベントでのパレード演奏」「保育園や幼稚園でのお楽しみコンサート」など、地域に愛されるバンドを目指して年間約40回の本番に出演し、大阪・関西万博でのEXPO KYOTO MEETINGでは、オープニングを飾らせていただきました。また、海外の学校との交流も積極的に行っており、共通言語である音楽を通じ文化の交流や国際理解を深めています。



## 【京都府立京都すばる高等学校吹奏楽部】

みなさん、こんにちは！京都すばる高校吹奏楽部です。私たちは現在一年生15人、2年生15人、3年生8人の合計38人で毎日楽しく活動しています！楽器 初心者もたくさんおり、部員同士サポートしながら、良い演奏になる技術を身につけようと毎日練習に励んでいます。

吹奏楽コンクールやマーチングコンテスト、地域イベントや定期演奏会など、さまざまな場で演奏を行っています。定期演奏会は毎年多数のお客様にご来場いただいております。すばる高校らしい生徒主体の演奏会を多くのお客様に楽しんでいただいております。また、昨年度はNHKさんの「わが心の大阪メロディー」に生出演し、平野綾さんと「God knows…」と一緒に演奏させていただきました！日々、音楽を通じてたくさんの方とお会いし、つながり、感動を共有できることに喜びを感じています！



## 【京都ファインアーツ・ブラス】

金管楽器(トランペット・ホルン・トロンボーン・チューバ)に打楽器を加えた金管アンサンブルの団体として、関西・東海地方在住の愛好者が集まり、1994年2月に結成。現在、団員27名。「ファインアーツ」の名の通り、常に進化し、音楽的に完成度の高い演奏を目指している。

指揮者を置かず、メンバー全員で音楽を創っていくスタイルで、10重奏を中心に、小編成から大編成まで多様な編成で様々なサウンドを創り上げている。レパートリーはエヴァルト、R.シュトラウス、クツィールなどの金管アンサンブルのオリジナル作品、バッハ、ドビュッシー、ラヴェル等の編曲作品など、その年代もルネサンス期から現代まで幅広い。

1994年7月の第1回演奏会以来、京都・大阪・滋賀・愛知・三重・長野・富山の各地での自主公演を行い、京都文化博物館別館ホールでは、2017年以降6回の演奏会を開催。また、ヤナーチェク/シンフォニエッタ、マーラー/交響曲第8番、レスピーギ/ローマの松等のファンファーレ隊として、各地のオーケストラと共演。2008年8月には、フランス・リモージュ市で開催された「エプシロン・ブラス・フェスティバル」に招待され、フランス国内で4回の演奏会を行い、好評を得た。国内では、小学校、幼稚園、支援学校などの学校行事、町内会など地域のイベントにも積極的に参加している。

